

## 「喜界中学校の八月踊り伝承の取組」

### 1 学校名

喜界町立喜界中学校

### 2 学年・人数

全校女子生徒 117 人

### 3 日時・場所

#### (1) 練習の日時・場所

平成 28 年 9 月 10 日 (土) 保健体育の授業時間 (本校体育館)

平成 28 年 9 月 30 日 (金) 中高合同練習会 (町総合グラウンド)

#### (2) 発表の日時・場所

平成 28 年 9 月 18 日 (日) 喜界中体育大会 (本校校庭)

平成 28 年 10 月 9 日 (日) 喜界町民体育大会 (町総合グラウンド)

### 4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能、伝統行事や史跡について

#### (1) 名称：八月踊り

#### (2) 由来

喜界島には、「八月踊り」が、各集落で伝承されている。「豊年祭」「島あそび」「高祖祭 (ウヤンコー)」で踊られるが、踊り方や唄は各集落で違い、数十種類もあるといわれている。また、「豊年祭」「島あそび」「高祖祭」の期日は、集落によって異なる。

#### (3) 構成等

道具は特に使用しない。輪になり、同じ動きを繰り返し踊る。奄美地区の他の島と同じであるが、学校では三線や太鼓 (チジン) 等は使用せず、音楽を CD で流し音楽に合わせて踊っている。

### 5 保存会や地域との連携の具体

踊り伝承用の DVD を町から配付されているので、基本的にはそれを見ながらの練習であるが、集落の方に学校へ来ていただき、直接指導をしていただいた。本年度は上嘉鉄集落の八月踊り保存会「上嘉鉄ゆうおう会」の方々 6 名による指導を受けた。

### 6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

毎年、喜界町の町民体育大会では、中学生と高校生が合同で八月踊りを披露している。集落毎に踊り方が違うので、年度毎に町教育委員会生涯学習課から指定される。指定された集落にある八月踊り保存会の方に来校していただき、直接、生徒に指導をしていただいている。また、町民体育大会では中学生と高校生が合同で八月踊りを披露するプログラムがあり、高校生との合同練習も毎年計画されている。中高生がお互いに教えたり教えられたりという態度が身に付いている。

## 7 取組の様子



保存会の方による八月踊り指導



体育大会当日の様子

## 8 参加生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見

- 生徒の感想
  - ・ 毎年踊りますが、いろいろな集落の踊りを覚えられておもしろいです。(3年生)
  - ・ 集落が違う高校生は顔も知らないが、いろいろ教えてもらったり、知り合いになれたりしてうれしかったです。(1年生)
  - ・ 踊り方が、集落で全然違うので早く覚えたいと思いました。(1年生)
- 教員の感想
  - ・ 各集落の伝統的な踊り方を全生徒で共有することで、自分の集落だけでなく、他の集落文化を受け入れたり大切にしたりする態度が身に付くようです。
  - ・ 異年齢の活動で、地域の先輩を知ることができ、有意義だと思います。
- 地域の方の感想
  - ・ 自分の集落の踊りをこれだけ多くの生徒たちが踊ってくれるとうれしいです。